

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。

又、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

漢方薬

かみしうようさん
加味逍遙散錠〔大峰〕

！使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 胃腸の弱い人。
 - (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。

その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
下痢
4. 1ヶ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- *5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

《効能又は効果》

体力中等度以下で、のぼせ感があり、肩がこり、疲れやすく、精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの次の諸症：冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症^{注)}、不眠症

（裏面もお読みください）

注) 血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことです。

《用法及び用量》

次の量を1日3回食前又は食間に、水又は白湯にて服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	4錠	3回
15歳未満7歳以上	3錠	
7歳未満5歳以上	2錠	
5歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

《成分及び分量》

加味逍遙散錠〔大峰〕の1日量(12錠)中には下記生薬より得た加味逍遙散エキス(1/2量)2380mgを含む。

トウキ	1.5 g	ボタンピ	1.0 g
シャクヤク	1.5 g	サンシシ	1.0 g
ビャクジュツ	1.5 g	カンゾウ	0.75 g
ブクリヨウ	1.5 g	ショウキョウ	0.25 g
サイコ	1.5 g	ハッカ	0.5 g

添加物として、ステアリン酸Mg、タルク、クロスCMC-Na、メタケイ酸アルミン酸Mg、水酸化Al/Mg、セルロース、乳糖を含有する。

《保管及び取扱い上の注意》

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。(ビン包装の場合は、密栓して保管してください。)
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本製品についてのお問い合わせは下記にお願い申し上げます。

大峰堂薬品工業株式会社 「消費者相談窓口」

〒635-0051 奈良県大和高田市根成柿574

電話 (0745) 22-3601

受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

製造販売元

大峰堂薬品工業株式会社

奈良県大和高田市根成柿574